

第 12 期 pES club シナリオ 3

平成 25 年 3 月 20 日
東京北社会保険病院 総合診療科
南郷 栄秀
<http://spell.umin.jp>

あなたは、名羅手部総合病院内科に勤務する 5 年目後期研修医です。
午前中の初診外来に、鳥栗公治さん（46 歳男性）が訪れました。

あなた「鳥栗さんですね、よろしくお願ひします。健康診断で異常を言われたのですね。中性脂肪が 524mg/dL とは、ずいぶん高いですね。それ以外には異常はなかったのですね」

鳥栗さん「はい。コレステロールは大丈夫なようなんですが」

あなた「そうですね。HDL コレステロールが 46mg/dL, LDL コレステロールが 112mg/dL ですから、大丈夫ですね」

鳥栗さん「判定が C で、要治療ということだったので、来たんです」

あなた「この健診の時は、ご飯を抜いて採血しましたか？」

鳥栗さん「はい。ただ、前日は夜 8 時までには食事を終わらせておくようにと言われていたのですが、仕事が遅くまでかかって夕飯が 11 時くらいになってしまったんですよ」

あなた「そうですね。中性脂肪は食事の影響を受け易いので、もう一度採血してみましよう。その上で治療が必要かどうかを考えましよう」

鳥栗さん「分かりました。お願ひします」

あなたは、鳥栗さんが今朝は食事を摂らずに受診したことを確認し、ひとまず採血を再検することにしました。外来を終えて医局に戻ってくると、先輩医師の名家良成先生がいました。

あなた「先輩、中性脂肪が高い人ってフィブラートを使った方がいいんですか？」

名家先生「うん。動脈硬化の予防にはあまり役に立たないけれど、膵炎の予防にはなるから、使った方がいいよ。薬屋さんもそう言っていた」

あなた「そうなんですか。膵炎は怖い病気ですから、それが予防できるならいいですね」

楠力先生「ふーん。それ、本当かな？」

いつの間にか現れていた指導医の楠力雷先生の意味深な言葉に、名家先生は黙り込んでしまいました。そこであなたは、鳥栗さんがフィブラートを使うことで膵炎が予防できるかどうか、さっそく調べてみることにしました。

第 12 期 pES club シナリオ 3(追加シナリオ)

平成 25 年 3 月 20 日
東京北社会保険病院 総合診療科
南郷 栄秀
<http://spell.umin.jp>

健診結果は 2 ヶ月ほど前のものです。現在は特に症状は無く、体の調子の悪いところもありません。食事を摂らずに、もう一度採血したところ、中性脂肪は 546mg/dL でした。

鳥栗さんの身長は 165cm、体重 85kg です。これまでに大きな病気をしたことはありません。職業はタクシードライバーで、出勤は 17 時頃、帰宅は朝 8 時という不規則な生活を送っています。そのため食事も不規則で、1 日 2 食のこともあり、そんな時には間食をしたりします。中華料理など脂っこいものが好きです。飲酒については、仕事から帰って来ると毎日自宅で飲んでいきます。焼酎や日本酒が好きで、量は具体的には分かりませんが、本人曰く、たくさん飲んでいるそうです。タバコは 1 日 20 本、20 歳から現在も吸っています。運動はほとんどしていません。

鳥栗さんには常用薬は無く、薬の副作用を経験したこともありません。

鳥栗さんの父親は、45 歳の時に心筋梗塞になり、48 歳の時に急性膵炎で死亡しました。そんな父親の姿を見て、何となく膵炎が怖いと思っているようです。母親は健在で、膵炎になったことはないとのことでした。